



第4回

高円宮牌グラススキージャパンオープン

サンパーク都留で開催

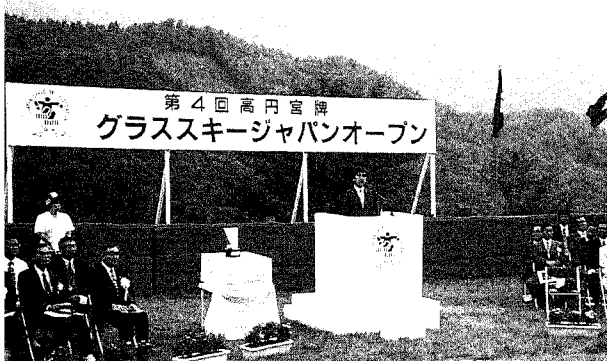
7月26日(土) 27日(日)の両日、サンパーク都留グラススキー場に高円宮憲仁親王殿下をお迎えして『第4回高円宮牌グラススキージャパンオープン』が開催されました。

この大会は、(社)日本グラススキー協会・第4回高円宮牌グラススキージャパンオープン実行委員会が主催し、今年からスタートしたグラススキージャパンシリーズの第6戦にあたります。

高円宮憲仁親王殿下の「グラススキーを元気づけましょう」のお言葉ではじめられたこの大会。殿下自らデザインされた高円宮牌をめざして熱戦が繰り広げられました。

大会は、一般女子、一般男子、ジュニア小学生の部、ジュニア中学生の部そしてチーム団体戦がスラローム(回転競技)で行われました。当日は、あいにく台風の影響で時より強い雨風が吹き荒れましたが、全国から集った57名のトップスキーヤーは、この悪コンディションをものともせず優勝目指して豪快な滑りを披露しました。

都留市からも3名の選手が出場し、有泉雅章選手が男子の部で6位入賞したほか、サンパーク都留でインストラクターをつとめる飛鳥井匠哉選手が見事銅メダルに輝きました。



開会式の様子



地元都留の子どもたちにアドバイスされる殿下